

生理研研究会

『シナプス伝達の細胞分子調節機構』

日時：平成 18 年 12 月 4 日（月）13 時 15 分～5 日（火）12 時 30 分まで

場所：生理学研究所（明大寺地区）1 階会議室

代表者：神谷温之（北海道大学大学院医学研究科神経機能講座分子解剖学分野）

kamiya@med.hokudai.ac.jp

所内世話人：鍋倉淳一（生理学研究所生体恒常機能発達機構研究部門）

nabekura@nips.ac.jp

プログラム

12 月 4 日（月）	
13:15～13:20	開会
13:20～13:50	「TRPM7 イオンチャネルはコリナージックシナプス小胞の開口放出を制御する」 持田澄子（東京医科大学・細胞生理）
13:50～14:20	「網膜双極細胞終末部におけるシナプスリボンと開口放出部位の同定」 立花政夫 ¹ ，緑川光春 ¹ ，塚本吉彦 ² （ ¹ 東大・院人社・心理 ² 兵庫医大・生物）
14:20～14:50	「シナプス前機能分子の in vivo ノックダウン」 加藤総夫 ¹ ・繁富英治 ^{1,2} ・山田千晶 ^{1,3} （ ¹ 東京慈恵会医科大学・神経生理学， ² 日本学術振興会特別研究員， ³ 共立薬科大学大学院）
14:50～15:20	「シナプス小胞エンドサイトーシスにおける Ca ²⁺ チャンネル synprint site の役割」 渡邊博康，山下貴之，斉藤直人，岩松明彦，森泰生，高橋智幸 （東京大学・院医・神経生理）
15:20～15:40	コーヒーブレイク
15:40～16:10	「フィロパディア・スパイン形成におけるアストログリアの役割」 西田秀子・岡部繁男（東京医科歯科大学・大学院医歯学総合研究科）
16:10～16:40	「小脳登上線維 - プルキンエ細胞シナプス伝達における グリア型グルタミン酸トランスポーターの役割」 小澤静司（群馬大学）
16:40～17:10	「幼若期小脳登上線維・プルキンエ細胞間シナプスにおける双方向性可塑性」 大槻 元，平野 丈夫（京都大学・院理・生物物理）
17:10～17:40	「皮質錐体細胞間に見られる新しいタイプの抑制回路」 小松由紀夫（名古屋大学・環境医学研究所・視覚神経科学）
17:40～18:00	コーヒーブレイク
18:00～18:30	「グルタミン酸・GABA 共放出仮説の再検討」 神谷温之（北海道大・医・分子解剖）
18:30～19:00	「外側上オリブ核における代謝型アミノ酸受容体機能の発達変化」 西巻拓也，鍋倉淳一（生理研・生体恒常機能発達機構）
19:30～	懇親会 会場（北河）

12月5日(火)	
8:45～9:15	「褐色脂肪細胞でのミトコンドリアとERと細胞膜のCaチャンネルのカップリングとノルアドレナリンによる制御」 日暮陽子，早戸亮太郎，久場雅子，久場健司（名古屋学芸大学・管理栄養学部解剖生理）
9:15～9:45	「上丘の動き検出ニューロンの発火タイミング決定における樹状突起H電流の役割」 ¹ 伊佐 正， ¹ 遠藤利朗， ² 足澤悦子， ² 納富拓也， ² 平林真澄， ² 重本隆一 （ ¹ 生理研・認知行動発達機構， ² 脳形態解析）
9:45～10:15	「卵巣摘出ラット脊髄におけるセロトニン受容体の可塑性」 吉村 恵（九州大学・医）
10:15～10:45	「外傷性脳損傷に伴う海馬CA1錐体ニューロンにおける興奮性シナプス伝達に対する作用」 蓮尾 博 ¹ ，Cao Ruifeng ¹ ，大場さとみ ^{1,2} ，山下 伸 ^{1,2} ，赤須 崇 ¹ （久留米大学医学部生理学（統合自律機能部門） ¹ ，脳神経外科学 ² ）
10:45～11:00	コーヒーブレイク
11:00～11:30	「海馬シナプスの左右非対称性」 篠原良章，重本隆一（生理研・脳形態解析）
11:30～12:00	「単一海馬苔状繊維シナプスの開口放出ダイナミクス」 須山成朝，引間卓弥，荒木力太*，石塚 徹，八尾 寛（東北大・院生命科学・脳機能解析） 「PKCによるシナプス開口放出修飾の多様性」 引間卓弥，荒木力太，石塚徹，八尾寛（東北大・院生命科学・脳機能解析）
12:00～12:30	「大脳皮質V層錐体細胞へのGABA作動性シナプス伝達に関するシナプス前とシナプス外の新知見」 福田敦夫（浜松医科大学・生理学第一講座）
12:30～	閉会

問い合わせ：鍋倉淳一（生理学研究所 生体恒常機能発達機構研究部門）